



梅の里小だより

考えられる頭 元気な体 やさしい心

令和3年9月
9月15日発行
校長 杉谷明紀

2学期スタート

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い全国各地で緊急事態宣言が出されたり、まん延防止等重点措置がとられたりしている中、2学期がスタートしました。デルタ株は感染力が強く、子どもへの感染も増えているということで、学校でもこれまで以上に対策をとりながらのスタートでしたが、幸い感染者が出ることもなく2週間あまりを過ごすことができています。ご家庭での感染予防へのご協力本当にありがたく思っております。9月の参観日も中止とさせていただき、ご迷惑をおかけしましたが、何とかこのまま乗り切っていきたいと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

オリンピック・パラリンピック

コロナ禍での開催については批判的な声も多く聞かれ、一部関係者の感染等もありましたが、2つの大きな大会が開催されました。やはり、世界トップのアスリート達が最高のパフォーマンスを目指して競い合う姿にはとても感動を覚えました。名場面と言われる場面は多々ありましたが、子どもたちに始業式でも話をしたのは今回からの新競技、スケートボードの女子パークの決勝でした。それまで4位だった選手が最後に高難度の技に挑戦するも失敗します。悔し涙を流していた選手が競技を終えて戻ってくると、一緒に競い合っていた各国の選手達が駆け寄って慰め、担ぎ上げてそのチャレンジスピリットを讃える。担がれた選手の顔が思わずほころぶという場面でした。もちろん他の競技でも競い合う選手同士尊敬し合い、認め合いながら試合をしていると思いますが、この競技の特性として、順位を競うというよりも、最高の技に挑戦する。素晴らしい技が出たら賞賛し、失敗しても「気にするな」と声を掛け合うという雰囲気があるのだと聞きました。また、試技も何回か行った中で高かった得点が採用されるので、失敗してもまた次に挑戦しやすくなるそうです。国も順位も関係なく、競技そのものを楽しむ、スポーツの原点のようなものを教えてもらったように思います。子どもたちにも、失敗を恐れず挑戦する気持ちや、お互いに認め合い、励まし合う気持ちを持ちましようと話しました。



オリンピック・パラリンピックを通して、改めて努力の尊さや人間の可能性について考える機会が持てました。子どもたち一人一人が持っている可能性もできるだけ引き出していける学校でありたいと思います。

グラウンド整備



きれいになってきた
グラウンド



秘密兵器
グラウンドマスター



一輪車練習も
始まっています

10/9(土)の体育大会に向けて、夏の間伸びた草を除草し整備を進めています。広い範囲の除草には町からお借りする「グラウンドマスター」が欠かせません。スポ少で使うからと草刈りをしてくださった方もいら

っしゃいました。9/25(土)のPTA 委員奉仕作業(今回は委員さんのみです)では取りきれなかった草の除草を中心に作業していただく予定です。お世話になりますがよろしくお願いいたします。

9～10月の主な予定(変更の場合もあります)

9/23(木) 5・6年学級 PTA
9/25(土) PTA 委員奉仕作業
9/26(日) 1年学級 PTA
9/30(木) 修学旅行保護者説明会



10/3(日) 4年学級 PTA
10/9(土) 体育大会(雨天順延)
10/10(日) 体育大会予備日
10/11(月) 振替(9日または10日に
体育大会を実施した場合)
10/12(火) 就学時健診
10/14(木) 1～3年いもほり
10/22(金) 遠足(1～5年)
10/27(水) 遠足予備日
10/28(木)～29(金) 修学旅行(6年)

※ 年度当初は10月13日(水)にマラソン大会を予定していましたが、体育大会の延期や新型コロナウイルスの影響によりこの日の実施はできなくなりました。現在別の形での実施を検討しておりますのでご了解ください。